

2022年1月28日

お客様各位

クローバー・アセットマネジメント株式会社
代表取締役社長 多根 幹雄

「コドモファンド」「浪花おふくろファンド」の基準価額下落について

1月28日の基準価額と騰落率

	基準価額 (円)	前日比 (円)	前日比騰落率	ご参考
コドモファンド	20,291	△299	△1.45%	1/21~1/28 (△-5.36%)
浪花おふくろファンド	23,712	△291	△1.21%	1/21~1/28 (△-4.98%)

米国株式市場は年初の高値から、インフレ圧力による金利上昇で、徐々に値を下げ始めました。

また、1月26日のFRBパウエル議長はインタビューで、利上げやFRBの資産圧縮の話にまで踏み込みました。一方、昨年秋から問題になっていたウクライナとロシアの問題が米国、欧州各国を巻き込んで、かなり危機的な状況になっています。こうした中、米国株式市場は大きく値を下げ続けています。

日本株式市場もこうした米国の流れと欧米より遅れて新型コロナウイルス オミクロン株の感染急拡大となり大きく値を下げてきました。

今後も不安定な状況は続くと思いますが、需給のひっ迫の影響が大きいインフレ圧力は徐々に減少しつつありますし、FRBの金融緩和縮小も実際の運用は経済の状況に留意しながら慎重に進められるものと思います。過去の例を見ても実際の利上げ期間は、株価が大きく戻しています。

むしろ、こうした調整は、欧州株、新興国株などのファンドを追加購入する絶好のチャンスだと思っています。すでに多くの方から、応援の追加購入もいただいております。

今後も、皆様が長期で安心して投資できるファンドを目指して進化を続けたいと思っておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

以上

◆ファンドにかかわるリスク

当ファンドは、値動きのある国内外の株式等に投資する投資信託証券に投資しますので、基準価額はその影響を受け変動します。

投資信託は預貯金と異なり、投資元本が保証されているものではありません。投資による利益および損失は、すべて受益者（投資者）の皆様に帰属します。

基準価額の主な変動要因としては、価格変動リスク、信用リスク、流動性リスク、為替変動リスク、カントリーリスク等があります。リスクについての詳細は投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

◆ファンドにかかわる費用

当社が扱う投資信託に、購入・換金手数料および信託財産留保金はありません。

※リスク・費用等の詳細につきましては、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

目論見書のご請求は、クローバー・アセットマネジメント株式会社 業務管理部（下記、お客様専用通話料無料ダイヤル）までご連絡ください。

◆当資料のご利用にあたっての注意事項

当資料はクローバー・アセットマネジメント株式会社が運用するファンドの運用状況をお知らせするために作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。取得の申込みにあたっては、投資信託説明書（交付目論見書）等をお渡ししますので必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。

■当資料に記載された過去の実績は、将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。

■当資料は信頼できると考えられる情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

■当資料中に示された意見等は、作成日現在の当社の見解であり、事前の連絡なしに変更されることがあります。

■投資信託は、預金や保険契約と異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。

■当社でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。

クローバー・アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第 2727 号

一般社団法人 投資信託協会会員

〒104-0031 東京都中央区京橋三丁目 3 番 4 号京橋日英ビル 3 階

お客様専用通話料無料ダイヤル：0800-5000-968

clover
asset management